

様式3

指定管理業務 事業評価書(市及び指定管理者作成)

平成26年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	幸手市障害者自立支援施設(さくらの里・なのはなの里)
施設所管課	健康福祉部 社会福祉課
指定管理者名	社会福祉法人幸手市社会福祉協議会
指定期間	平成23年4月1日 ～ 平成28年3月31日 (4年目)

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
I 履行の 確認	1 施設全般管理運営に関する業務			
	(1)職員体制	基準に基づき、適正な人員配置がなされたか	4	3
	(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	4	4
	(3)利用の促進	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	—	—
	2 施設利用に関する業務			
	(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適正な水準であるか ※1	3	3
	(2)利用料金	利用料金の設定、徴収・減免・還付の手続きは適切であるか	—	—
	3 保守点検並びに清掃等業務等			
	(1)保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	3	3
	(2)清掃・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理業務が適切に行われたか	3	3
	(3)保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	3	3
	(4)修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	3	3
	4 事業の実施に関する業務			
	(1)自主事業	基準に基づく自主事業が適切に行われたか	4	3
	5 個人情報の取扱い	個人情報の取り扱いが適正に行われたか	3	3
	6 管理目標	設定目標に対する結果は妥当であるか ※2	3	3
	7 緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されているか 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	4	3
II サービスの 質の評価	1 利用者満足度	利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか	—	—
	2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	3	3
	3 運営業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	3	3
	4 自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	4	4

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
Ⅲ 安定サービスの評価	1 事業収支	事業収支は妥当であるか ※3	4	3
	2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※4	3	3
	3 団体等の経営状況	団体等の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※5	3	3
合計得点		I・II・IIIの評価点数の合計(得点/満点)	57 80	53 80

総括	指定管理者の自己評価	利用者の障害特性や適性等に基づき策定した個別支援計画により、本人の状態を踏まえた継続的な支援を図ると共に、利用者の意思や人格を尊重しそれぞれの立場に立ったサービス提供に努めた。 また、研修等への参加により、業務上必要となる知識、技能の習得を図った。
	施設所管課の評価	各施設の利用者の障害特性に応じた障害者自立支援サービス(作業訓練・生活介護等)が提供されており、加えて、利用者の健康への配慮、緊急時の対応策の確保など、良好な業務履行が図られていた。

総合評価	区分	A(得点率66.3%)
	特記事項	

《評価区分》

評価点数	5	協定書等の基準を遵守し、その水準を大幅に上回り、特に優れた内容である
	4	協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
	3	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
	2	協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある
	1	協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である
総合評価	S	極めて良好に施設を管理している。(得点率80%以上)
	A	良好に施設を管理している。(得点率60%以上80%未満)
	B	概ね適正に施設を管理している。(得点率40%以上60%未満)
	C	改善を要する管理運営状況である。(得点率40%未満)